

# 被災と復興の証人 セカンド・ステージへ

## ～ 11年の語りをつないで ～



2011年から被災と復興の証人になろうと東北4県を訪れ、小さな物語に耳を傾けて、11年が過ぎました。それぞれの土地の豊かさ、被災がもたらした影響、それを生き抜く人々の知恵と力を教わってきました。次のステージでは、福島とその周辺を中心に、災害と人間について考える「東日本・家族応援プロジェクト+（プラス）」として継続していきます。本シンポジウムでは、今年度参加した院生報告を中心に、新たな形で活動を展開する修了生や現地の皆様による近況なども紹介しながら、東北に思いを寄せる人々をつなぎ交流を深めたいと思います。是非、ご参加ください。

**2022.12/3(SAT) 13:00-17:30 開場 12:45**

### ～ プログラム ～

- 13:00～ 研究科長あいさつ  
プロジェクト概要と企画趣旨  
第1部 小さな語りをつなぐ ～忘れない・忘れたくない物語～
- ・院生報告  
2022年度プロジェクト概要の紹介と院生たちの語り
  - ・現地の皆様からのコメント
- 15:10～ 第2部 各地の<sup>いま</sup>現在をつなぐ ～そして未来へ～
- ・修了生、院生、教員による活動報告
  - ・現地の皆様からの報告、現在の状況と来年に向けて
  - ・参加者との意見交換
- 16:40～ 交流会

※プログラム詳細は裏面をご覧ください。

### ★事前申込みが必要です

・QRコードから



・メールから

[ejfspj2011@gmail.com](mailto:ejfspj2011@gmail.com)

\*件名「2022 シンポジウム参加」

\*本文に以下①～⑤をご記入願います。

- ①お名前
- ②年齢
- ③お住まいの都道府県名
- ④メールアドレス
- ⑤緊急時の連絡先

締切：11月28日（月）

※12月1日（木）にメールで当日の接続URLを送信いたします。

## ～ プログラム ～

13:00～

研究科長あいさつ

森岡 正芳（立命館大学大学院人間科学研究科長）

プロジェクト概要と企画趣旨 村本 邦子（プロジェクトリーダー／人間科学研究科 教授）

### 第1部 小さな語りをつなぐ ～ 忘れない・忘れたくない物語 ～

進行：シンポジウム企画委員 井上 颯大, 曾 佳荷, 土生 美枝, 濱本 良枝

（博士課程前期課程1年）

#### ・ 院生報告

2022年度プロジェクト概要の紹介（企画委員）、院生たちの語り（プロジェクト参加院生17名）

#### ・ 現地の皆様からのコメント

黒川 恵子氏（宮城県多賀城市 おおぞら保育園 園長）

小磯 厚子氏（福島県白河市 NPO 法人しらかわ市民活動支援会 おひさまひろば 副代表）

里見 喜生氏（福島県いわき市 原子力災害考証館 Furusato 運営メンバー、古滝屋当主）

大平 悦子氏（岩手県遠野市 語り部、日本民話の会会員）

## 休憩

15:10～ 第2部 各地の<sup>いま</sup>現在をつなぐ ～ そして未来へ ～

進行：村本 邦子

#### ・ 修了生、院生、教員による活動報告

内田 一樹氏（修了生、自由の森学園中学高等学校 社会科教諭）＋参加した高校生たち

増田 梨花（人間科学研究科 教授）・小笹 大道（博士課程前期課程2年）

#### ・ 現地の皆様からの報告、現在の状況と来年に向けて

青森県むつ市 眞手 忍氏（青森県むつ児童相談所こども相談課 課長）

岩手県宮古市 斎藤 清志氏（宮古市企画部田老総合事務所 所長）

佐々木 純子氏（一般社団法人宮古観光文化交流協会 学ぶ防災ガイド）

※ビデオレター

宮城県多賀城市 丸山 隆氏（多賀城市教育委員会生涯学習課 副主幹）

仙台市 小野 和子氏・加藤 恵子氏（みやぎ民話の会）

※ビデオレター

福島県白河市 湯澤 魁氏（一般社団法人未来の準備室 理事兼事務局長）＋参加した高校生たち

小磯 厚子氏

#### ・ 参加者との意見交換

16:40～ 交流会 ブレイクアウトルームで行います。是非ご参加ください。（終了予定 17:30）